

WIDE SoI - School on the Internet

デジタルコミュニケーションを基盤にして世界中の学ぶ意欲を持つ個人に、従来の制限や境界にとらわれない高度な教育と研究機会を提供する。

研究目的

■ インターネットを使った新しい教育メディア・環境・大学の指針を考える

- 大学間協調による遠隔授業
- 広域・非同期授業の技術開発と運用
- 研究発表会の設計と運用
- アーカイブ技術の開発と運用
- 大学と学生の役割
- コミュニケーション基盤技術

■ インターネットをインターネット上で学ぶ環境をつくる

< WIDE University School of Internet >

入学者数	:	1415名
開講講座数	:	32講座
WEBページへのアクセス数	:	約20万件 (月)
Realへのアクセス数	:	約6000件 (月)
アーカイブ授業時間数	:	203時間

研究成果

■ 論文リスト

- ・ 大川恵子、伊集院百合、石橋啓一郎、重近範行、村井純
「インターネットを利用した新しい高等教育システム バーチャルユニバーシティ」
- ・ Keiko Okawa、Jun Murai
"School of Internet - A university on the Internet " INET98
- ・ 大川恵子、伊集院百合、村井純
「School of Internet インターネット上でのインターネット学科の構築」
情報処理学会
- ・ 阪口顕
「レポートシステムを利用した知的学習の支援に関する研究」卒業論文
- ・ 大橋克英
「講義のデジタル化と配信機構の研究」卒業論文
- ・ 伊集院百合
「インターネットを基盤とした授業調査システムの構築」卒業論文

今後の活動

- ・ カリキュラムの開発
- ・ 大学機関としてのSolのあり方の定義
- ・ 配信手法の開発、検討
- ・ 図書館機能の充実
- ・ Sol教室デザインの実施
- ・ 広域分散化
- ・ Solグローバル化の実施

これまでの活動状況

1997.9

SoI WG活動開始

1997.10

WIDE University
School of Internet開講

1997.10

オンデマンド授業配信の開始 (3講義)
・ 授業を構成する授業情報
・ クラス間コミュニケーション
・ 授業の蓄積と配信の実験
- 11授業で実験

1997.12

IW97チュートリアル
の蓄積実験
・ 48時間、17講演を収録、蓄積

1998.1

レポートシステム
授業調査アンケートシステム
運用開始

1998.3

WIDE合宿BOF中継の実験
・ 公聴会などを含む研究会形式の構成要素の洗い出しとその実現可能性の検証

1998.4

SFC、NAISTで広域分散実験を開始
・ 授業の配信、蓄積を分散化して実施

1998.6

データベース開発開始
・ Solの保有する情報を管理、運用するためのデータベースの構築

1998.7

William & Mary大学との授業
協調実験

1998.9

WIDE合宿BOF中継自動化の
実験

1998.10

遠隔授業の実施
・ サンフランシスコとSFCをつないでRealVideo(34K音声+56K映像)、I-Phone、Sol会議システムを利用した遠隔授業の実施

1998.10

Sol CA実験の開始